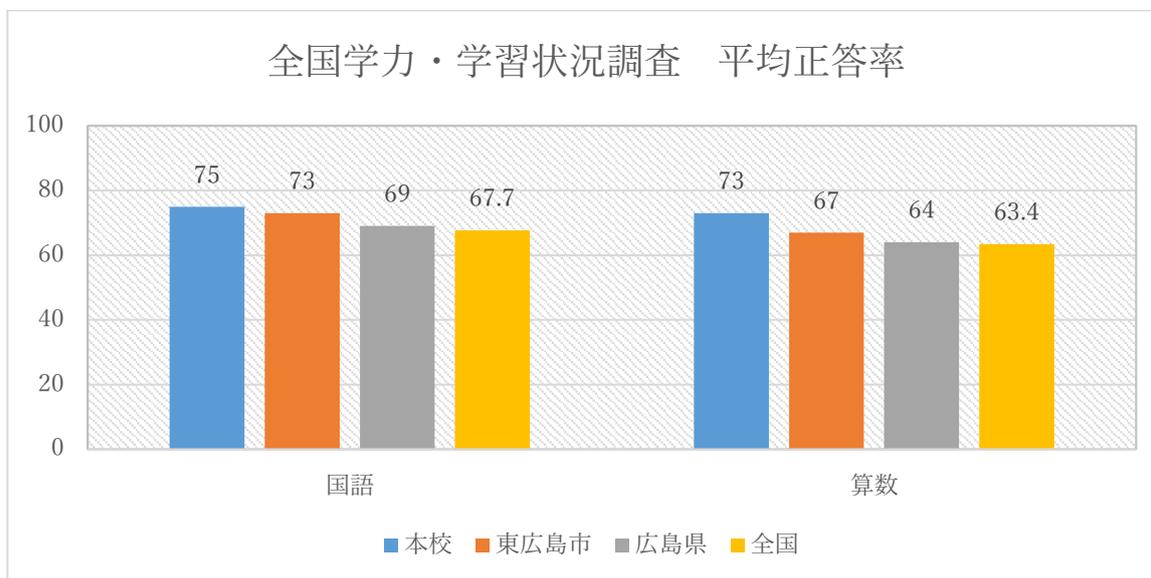


(1) 学力の水準



本校の児童は、どの教科も概ね学力が定着していることが分かります。

しかし、国語科、算数科ともに、複数条件がある場合において分かったことを読み取ったり、表現したりすることに課題が見られます。国語科では、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる問題と、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫する問題、算数科では、道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する問題の正答率が低いという結果になりました。授業はもちろん、日常生活の中でも読書や、複数の情報を比較したり、自分と友達
の考えの共通点・相違点を見出したりして、自分の考えをまとめる習慣をつけたいものです。

本校では、様々な学習の場において、対話の中で自分の考えを表現する力を育む取組をしています。更に今年度は、個別最適な学びの充実を図るため「単元内自由進度学習」という、一人一人に合った学び方を大切にした授業にも取り組んでいます。学習計画に合わせて、決められた時間内に学習が進むように、自分で計画を立て、学ぶ場所や方法を選び、自分に合った学びを展開することを通して、自ら調整しながら学ぶ力をつけてほしいと取り組んでいます。児童アンケート調査では、「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」という質問項目に対して、84%の児童が肯定的に捉えています。また、同様の質問として「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか」という項目に対しても、約80%の児童が肯定的に回答しており、全国と比較しても肯定的回答は高い水準にあります。違う立場や考えを生かして自分の考えを形成すること、子供たちの主体性を育むことは、これからの社会を生き抜くうえでも大変重要な力であり、今後も様々な教科を通して身に付けさせたい力であると考えています。

(2) 調査結果からの成果と課題

国語

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
東広島市立西条小学校	169	10.6 / 14	75.0	11.0	2.7
広島県 (公立)	22,588	9.7 / 14	69.0	10.0	3.0
全国 (公立)	947,364	9.5 / 14	67.7	10.0	3.1

成果と課題

- 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解することができる。
- 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。

対策

- ・話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる活動を取り入れる。
- ・前の学年で学習している漢字を書き、文や文章の中で使おうとする習慣をつけさせたり、新出漢字を学習する際には、漢字のもつ意味を理解させたりするようにする。
- ・考えをまとめる際に、複数の情報を比較したり、関連付けたりして検討する話し合い活動を取り入れる。
- ・60分授業の中で、自分の考えを表現したり、話し合い活動の中で交流したりする時間を長めに設定し、一人一人が表現できる機会をもつ。

算数

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
東広島市立西条小学校	168	11.7 / 16	73.0	13.0	3.6
広島県 (公立)	22,601	10.2 / 16	64.0	11.0	3.9
全国 (公立)	947,579	10.1 / 16	63.4	11.0	3.9

成果と課題

- 数量の関係を、□を用いた式に表すことができる。
- 角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述することができる。
- 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。
- 折れ線グラフから必要なことを読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述することに課題がある。

対策

- ・問題に対する解法やその理由を説明したり、ノートに記述したりする活動を積極的に取り入れる。
- ・記述したことを友達と交流し、良い所を見付けたり、共通点、相違点について話し合ったりする活動を取り入れる。
- ・60分授業の中で、解法を説明したり交流したりする活動を長めに設定し、話し合い活動を充実させる。

(3)記述式問題の無回答の割合

	本 校	広 島 県	全 国
国 語	1.5%	7.0%	8.7%
算 数	0.7%	4.2%	5.0%

全国や広島県と比べると、どの教科も概ね学力が定着しています。60分授業を活用し、表現する機会を増やしたり、十分に時間を取って表現させたりすることを充実させながら、基礎基本の力を定着させていきたいと考えています。